

西宮市議会議員

たかの しん

政党無所属・34才

- ◆苦楽園小・苦楽園中・関学高・関学大（法）卒業
- ◆元・阪急不動産（株）/ 阪急阪神不動産（株）勤務

f たかの しん X takanostyle Instagram takanostyle
🌐 <https://takanoshin.jp> 🔍 たかのしん



◆財政危機に対する市長の姿勢を追及しました

人件費の抑制をはじめ、市役所の改革は不十分。その前に市民へ負担を強いるのは許されません。

■財政構造改善が始まりましたが…

本市は2022年度の一般会計決算において、単年度収支・約48億円の赤字を計上しました（市政報告第19号にて詳報）。財政状況の厳しさは以前から指摘されており、こうした事態の発生は十分に予想できたのですが、市当局は財政危機が突如発生したかのように昨秋から対応を検討し始めました。2月には「西宮市財政構造改善基本方針に基づく取組の大枠」が示され、単年度で40億円以上の収支改善が目指されていますが、その実効性や効果額の算出方法には大きな疑義があります。こうした現状をふまえ、本会議で財政危機に対する市長の取り組み姿勢を追及しました。

■市民サービスの削減が進んでいます

市長は昨年10月、「職員を200人削減し、人件費を年間20億円以上削減する」と発言しましたが、取組の大枠では人件費抑制の目標効果額を「2029年度に14～17.5億円」と低く設定。また、私の質問によって今年度の効果額は約2億8500万円にとどまることが判明しました。一方で50個以上の事業が見直し・廃止の対象とされ、市民生活への影響がすでに表面化しています。

私は市民へ負担を求める前に、まずは市役所が自らを徹底的に改革すべきと考えています。本市の人件費水準は類似都市の平均を大きく上回っているうえ、他市には見られない手当や制度も多く存在しています。職員の待遇には手を付けず、市民サービスの削減を先行して進めることは到底、看過できません。こうした考えから3月議会では、例年賛成している人事院勧告（※）に基づく昇給へも反対しました。

※公務員の給与を民間の水準と均衡させるため、人事院が国へ行う勧告。地方自治体も勧告に連動して給与を改定することが一般的。

■市長の姿勢が最大の問題です！

本市に求められるのは小手先の改善ではなく、抜本的な改革です。その中では市民や職員への影響が避けられないからこそ、財政危機を明確に認めることから始めるべきです。しかし、市長は「危機的状況に陥らないよう努力する」といった趣旨の答弁を重ね、いまだに本市の財政危機を認めていません。組織のトップとして、取り組み姿勢を改めるよう強く求めました。

質問全文・動画はこちら
からご覧いただけます！



【公式HP】



【youtube】

■PROFILE / 鷹野 伸（たかの しん）

【お問い合わせ先】 mail@takanoshin.jp / 070-1524-7109

1990（平成2）年3月生まれ。西宮市立苦楽園小学校・苦楽園中学校・関西学院高等部・関西学院大学法学部卒業。大学在学中、「甲東ヌーヴェルヴァーグ・ウインドオーケストラ」を設立（初代表）、進学塾「関学ゼミナール」講師を務める。2012年、阪急不動産株式会社（現：阪急阪神不動産株式会社）に入社。新築分譲マンション部門にて約6年半勤務。2019年4月の西宮市議会議員選挙にて初当選、現在2期目。行政書士試験合格者、宅地建物取引士。

【事務所住所】〒662-0812 西宮市甲東園3丁目1-37-308 ※ご来訪の際は事前にご連絡くださいませ。

◆私立幼稚園に対する採用支援の実施を！

私立幼稚園が安心して運営を継続できるよう、保育所と同等の支援策が必要です。

■私立幼稚園の採用環境

子ども達を豊かにはぐくむために、質の高い幼児教育はとても重要です。長年にわたり、本市でその役割の多くを担ってきたのが私立幼稚園です。近年では保育所の需要が高まり続けていますが、その傾向は決して幼稚園の存在意義を失わせるものではありません。

しかし現在、私立幼稚園は先生の採用に苦勞しており、運営上の大きな課題となっています。その背景には幼児教育・保育の現場に進む学生等の減少に加え、幼稚園より保育所を志望する傾向の高まりがあります。

■保育所と同等の支援策を！

市は保育所に対し、①就職フェアを西宮市私立保育

協会と共催 ②保育士自身のこどもを保育所等へ預ける場合に入所選考時の得点を加算 ③宿舍借り上げ・奨学金返済支援・就職一時金等の経済的支援といった積極的な採用支援を行っていますが、幼稚園にはこれらの支援がありません。市は保育所にだけ支援策を講じている理由として、保育所待機児童対策を挙げていますが、**幼稚園も預かり保育の実施等を通じて待機児童対策に貢献しています。西宮のこどもに携わる全ての先生方を大切にする観点からも、私立幼稚園をこうした支援策の対象に加えるべきです。私の質問に対し市は就職フェアをはじめ採用情報の周知・広報に協力する考えを示しました。引き続き、具体的な取り組みを求めてまいります。**

◆市営住宅駐車場の不適正な使用実態を明らかに！

長年、来客用駐車場として運用していたケースが発覚。全市的な調査と対応を求めました。

■規定違反の来客用駐車場

市営住宅の駐車場は、入居者や近隣住民が市に申請し、許可を受けて使用しています。ある駐車場で「一つの区画に対し、日によって違う車が駐車されている」「同じ車が日によって別の区画に駐車されている」といった不可解な状況が確認されたため、調査を実施しました。その結果、当該住宅では駐車場の一部区画を来客用駐車場として運用していることが発覚しました。

市営住宅駐車場を来客用駐車場として使用することは、市の規定に違反します。管理運営委員会は「以前に駐車場管理を担っていた西宮市都市整備公社との約束で、来客用区画を定めた」と主張しており、当時の経緯や責任の所在は判然としません。しかし、長年にわたり、市の規定に基づかない形で市営住宅駐車場が使用されていたことは事実であり、大きな問題です。

■不適正な使用へは厳格な対応を！

私がこの状態を問題視しているのは、規定に違反している・使用料を徴収していない・他の市営住宅との公平性を欠く、といった観点にとどまりません。**曖昧なルールや不透明な運用が「来客用や空き区画を常態的に使用する」といった、不適正な駐車場使用につながることを強く危惧しています。**市は当該管理運営委員会へ早急に是正指導を行うとともに、他の市営住宅駐車場についても実態を調査し、問題のある運用に対しては厳格に対応すべきです。また、一時使用等のルールを整理し、明文化することが必要です。

市営住宅の駐車場に空き区画が多いことも、今回の事態を招いた背景の一つです。空き区画については、時間貸し駐車場等として運用することを検討すべきです。今後の展開を注視し、提言を続けてまいります。

長期欠席議員の報酬等を削減する条例改正が実現！議員提出議案の代表者を務めました。

議員が会議を長期欠席した場合に、報酬等を支給し続けることには大きな疑義があり、国・地方を問わず問題となった事例が複数存在しています。西宮市議会としてこうした事案へ厳格に対応する必要性を感じ、昨年、議会運営委員会において問題提起を行いました。約半年にわたる議論の結果、長期欠席議員の報酬等を「180日超の欠席で半額」「1年超の欠席で全額」削減する案がまとまりましたが、最終的に全会一致には至らなかったため、議員提出議案として条例改正案を上程。私は提出者の代表として提案説明や質問者への答弁を担い、改正案は賛成多数で可決されました。

